

## 鳥取県指導漁業士認定事業実施要領

### 第1 目的

活力ある漁村を築くためには、漁業者、漁業従事者、漁業関係団体及び行政機関が協力して地域漁業の振興を推進するとともに、効率的かつ安定的な漁業経営を担うべき人材の育成及び確保が重要である。このため、漁業（漁業のほか漁業に関連する事業、活動を含む。以下同じ。）に従事し、他の模範となるとともに地域のリーダーとして人材の育成や地域の活性化に意欲的に取り組んでいる者に対して、鳥取県指導漁業士（以下「指導漁業士」という。）の称号を付与し、指導漁業士の活動を支援することによって地域漁業の振興及び漁村の活性化に資するものとする。

### 第2 指導漁業士に期待する活動

県が指導漁業士に期待する活動は、次のとおりとする。

- 1 漁業技術及び経営の改善に関する指導及び助言
- 2 漁村青少年や漁村女性グループ等の活動に対する援助、指導及び助言
- 3 市町村及び県の水産行政への提言と地域漁業振興への協力
- 4 各種委員会、協議会、検討会等への参画

### 第3 指導漁業士の認定

#### 1 認定委員会の設置

指導漁業士認定の適否を審査するため、鳥取県指導漁業士認定委員会（以下「認定委員会」という。）を設置する。認定委員会の運営に係る規程は水産振興局長が別途制定する。

#### 2 認定基準

指導漁業士として認定する者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

- (1) 県が行う漁業法及び水産業協同組合法に係る講座を履修した者又は知事がこれらと同等以上の資質を有すると認められた者
- (2) 5年以上の漁業従事経験を有し、かつ地域漁業の推進者として活躍している者
- (3) 漁村青少年の育成活動に熱意があり、漁村の活性化に貢献する活動が見込まれる者

#### 3 認定の手續

##### (1) 指導漁業士認定候補者の推薦

市町村長は、指導漁業士として認定基準を満たし、適格と認められる者について、別に定める期日までに鳥取県指導漁業士認定候補者推薦書（様式第1号）と活動状況等調書（様式第2号）を本人及び本人の居住する地区の漁業協同組合長（本人の居住する地区に漁業協同組合支所が設置されている場合にあつては、漁業協同組合支所長）と協議の上、知事に提出するものとする。この場合、鳥取県指導漁業士認定候補者の推薦承諾書（様式第3号）を添付するものとする。

##### (2) 認定委員会への資料の提出

水産振興局長は、認定委員会に指導漁業士認定候補者推薦書、活動状況等調書を提出するものとする。

#### 4 認定

- (1) 知事は、認定委員会の審議の結果に基づいて、適格者と認める者を「鳥

取県指導漁業士」として認定し、称号を付与する。

(2) 認定に当たっては、鳥取県男女共同参画推進条例（平成12年鳥取県条例第83号）の基本理念にのっとり、女性を指導漁業士として認定することに配慮する。

(3) 認定を受けた者には、認定証（様式第4号）を交付する。

## 5 認定の取消し

知事は、次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、指導漁業士の認定を取り消すことができる。

(1) 指導漁業士が辞退願いを提出したとき

(2) 指導漁業士が漁業に従事することを取りやめたとき

(3) その他知事が不相当と認めたとき

## 6 認定の期間

(1) 指導漁業士の認定期間は5年間とする。

(2) 市町村長は、認定期間が満了する指導漁業士を再び推薦する場合、当該指導漁業士の認定期間が満了する6か月前から3か月前までの間に、第3条の3の規定に準じて推薦の手続を行う。

## 第4 指導漁業士活動の支援

指導漁業士活動の促進を図るため、県は次の支援を行うものとする。

1 指導漁業士活動に必要な漁業情勢、技術、経営等に関する情報の提供

2 指導漁業士間のネットワーク形成を促進するための情報交換会及び研究会の開催

3 先進地の視察及び研修

## 第5 感謝状の授与

知事は、永年指導漁業士活動に従事し退任する者のうち、次の各号に該当する者に対し、感謝状（様式第5号）を授与する。

(1) 在任期間が通算して10年以上の者

(2) 知事が感謝状を授与することが適当と認める業績のあった者

## 第6 その他

この要綱に定めるもののほか、必要な事項は農林水産部長が別に定めるものとする。

## 附 則

(施行日)

この要領は、平成17年12月1日から施行する。

(経過措置)

この要領の施行の前に行われた廃止前の鳥取県漁業士育成事業実施要領（昭和62年11月17日付発水第227号鳥取県農林水産部長通知）の第3の4の(3)の規定により認定証を交付されている者は、この要領の第3の4の(1)の規定により認定されたものとみなす。この場合、認定証の交付は行わない。

(様式第1号)

番 号  
年 月 日

鳥取県知事 様

市町村長 印

鳥取県指導漁業士認定候補者推薦書

下記の者を鳥取県指導漁業士認定候補者として推薦します。

記

- 1 氏 名
- 2 生年月日
- 3 住 所
- 4 推薦理由
  - (1) 地域のリーダーとしての資質
    - (ア) 地域の青少年や女性グループに対する指導等漁村の活性化に関する活動状況
    - (イ) 漁業振興に対する貢献度
  - (2) その他認定上参考となる事項
  - (3) 総合意見
- 5 添付書類  
活動状況等調書

(様式第 2 号)

活動状況等調書

ふりがな 氏 名		写真添付 最近 6 か月以内に撮 影した正面、上半身、 無帽の写真(縦 4.5cm 横 3.5cm)	
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (満 歳)		
現住所 (電話番号)	〒 電話 (      -      -      )		
最終学歴 研修歴			
漁業従事状況	○漁業従事経験年数 ○本人及び家族の漁業経営の従事状況又は協業体等 での活動状況等(保有する船のトン数、生産数量の概 要等) ○漁業経営や組織活動の特徴		
主な経歴 過去に所属した又は 現在所属している団 体・組織名や役職名 等	団体・組織での活動状況 団体・組織毎の活動期間(年 ヶ月) 主な役職名毎の就任期間(年 ヶ月)		
資 格 免 許 等		特技等	
表彰歴等			
その他指導漁業士と して認定するのに参 考となる事項等			

(様式第3号)

鳥取県指導漁業士認定候補者推薦承諾書

鳥取県知事 様

鳥取県指導漁業士の認定候補者として推薦されたことについて承諾します。

平成 年 月 日

住 所  
氏 名 印

(様式第4号)

認 定 証

様

あなたは漁業に関する優れた知識・技術を有し他の模範となる活動をされています。よって地域の漁業振興に尽力されることを期待し鳥取県指導漁業士に認定します。

平成 年 月 日

鳥取県知事

印

(様式第5号)

番号

感 謝 状  
様

鳥取県指導漁業士として永年にわたり地域漁業の発展に寄与するとともに漁業後継者の育成に尽されその功績は誠に大であります  
よってここに深く感謝の意を表します

平成 年 月 日

鳥取県知事

印